就労アセスメントの全体像

今、国では就労アセスメントのあり方が議論されています。

"就労選択支援"という新たな福祉サービスの創設も予定されており、今後ますます "就労に係るアセスメント"の重要性が高まってくるものと思われます。

本セミナーでは、就労アセスメントに関する研究に永年携わってこられ、国の検討会のメンバーとしてもご活躍の前原先生をお招きしました。就労アセスメントをめぐる国の動向や研究事業の概要、アセスメントの基礎知識など、就労アセスメントの全体像について幅広く学びます。ふるってご参加ください。

<mark>日時</mark> 2022年**7**月**26**日(火)

14時~16時 (13時半~受付)

<mark>内 容</mark> 前原先生の講演・質疑応答

<mark>会 場</mark> 松江テルサ4階 大会議<mark>室</mark>

定員 30名 (先着順)

申込

7月20日(水)まで裏面FAX申込書にて



<講 師> 秋田大学 教育文化学部 准教授 前原 和明 氏

【略歴】

島根大学を卒業後、障害者職業カウンセラー、 障害者職業総合センター上席研究員を経て、 2019年より現職。

> 博士(リハビリテーション科学) 2020年3月 筑波大学大学院

松江市では2021年度より就労ア<mark>セ</mark>スメントに係る国の研究事業(※)に協力しています。 昨年度は、就労アセスメントに関する課題抽出を目的としたアンケート調査等を実施しました。 今年度は、スキルアップと連携強化を目的として、全5回の連続セミナーを開催します。

内容は「松江市内の事例から学ぶ」のほか、全国の先進事例をもとに「最新のアセスメントツールの活用・地域の有効な仕組みづくり」について、具体的に学ぶ予定です。

詳細につきましては、<mark>決まり次第、別途ご案内</mark>いたし<mark>ます。ぜひご参加ください。</mark>

主 催:松江障害者就業・生活支援センターぷらす 共 催:松江市

連絡先: ☎ 0852-60-1870 ☑ plus@soyu.or.jp

※ 厚生労働省科学研究費

「就労系障害福祉サービスの支給決定プロセスにおける職業的なアセスメントを介した多機関連携のあり方に関する研究」(21GC1009) 研究代表者:前原 和明

FAX申込書

FAX:0852-60-1860

松江障害者就業・生活支援センターぷらす 行 (お問合せ先: 0852-60-1870)

2022年7月20日(水)までにお送りください。

連続セミナー①「就労アセスメントの全体像」 7月26日(火)14時~16時 松江テルサ4階 大会議室

機関・事業所名				
電話番号		FAX番号		
参加者	職名		氏名	

- ※ 本セミナーは連続セミナーの1回目です。
- ※5回の全容は下記を予定しております。詳細は改めてご案内いたします。

月	テーマ	備考	
7 月	第1回:就労アセスメントの全体像	前原先生より全体像を学ぶ。	
8月	第2回:松江市内の事例から学ぶ	松江市内における事例を通して、就労ア セスメントの意義、効果的な方法を学ぶ。	
9月	第3回:先進事例から学ぶ①	全国の先進的な取り組みを通して、最新 のアセスメントツールの活用や、地域の	
10月	第4回:先進事例から学ぶ②	有効な仕組みづくりについて学ぶ。	
11月	第5回:先進事例から学ぶ③	先進事例:高松市、釧路市、四国中央市、 江戸川区 ほかを予定 	

※ 内容、順番等は変更になる場合があります。ご了承ください。